

1. 合同慰霊追悼顕彰式の経緯

平成27年4月14日
硫黄島に係る遺骨収集帰還推進に関する関係省庁会議

日本側主催者

合同式典

米側主催者

〔硫黄島協会(昭和28年発足)
(会長:寺本鐵朗)〕

〔米国硫黄島協会
(会長:スノーデン名誉会長, 94歳。)]

(硫黄島戦後)40周年(昭和60年)「名誉の再会」
50周年(平成7年) 日米合同慰霊追悼顕彰式
55周年(平成12年) 日米合同慰霊追悼顕彰式を再開
(平成13年以降は毎年開催)

70周年(平成27年) 記念式典

2. 日程

【平成27年3月21日(土)】

08:00 羽田空港発(チャーター便)
10:10 硫黄島基地着
11:00 日米硫黄島戦没者合同慰霊追悼顕彰式(日米再会記念碑前)
13:10 天山慰霊碑前にて戦没者慰霊追悼顕彰式
14:25 硫黄島内巡拝
16:45 硫黄島基地発
19:15 羽田空港着



平成26年度日米合同式典開催概要

1 平成26年度開催日：3月21日（土）11：00～12：30

2 参列者

（1）日本側

- ア 退役軍人遺族（硫黄島協会枠）（90名）
- イ 政府代表・関係者：塩崎厚生労働大臣、中谷防衛大臣、中山外務副大臣
逢沢硫黄島問題懇話会会長、新藤硫黄島問題懇話会幹事長・遺族代表を含む国会議員8名、
佐々江駐米大使他
- ウ 報道関係者（代表取材6名）

（2）米側

- ア 米国硫黄島協会関係者
スノーデン米国硫黄島協会名誉会長（海兵隊退役中將）、スミス硫黄島協会会長（海兵隊退役中將）、退役軍人、戦没者遺族、報道関係者
- イ 政府・軍関係者：
ハイランド在京米大首席公使、メイバス海軍長官、ダンフォード海兵隊司令官、トゥーラン海兵隊太平洋司令官、ウィスラー第三海兵遠征軍司令官他

3 式典プログラム内容

- （1）代表による追悼のことは、献花・献水。国会議員、政府職員代表等による献花。
- （2）戦後70年特別プログラム：儀じょう隊による弔銃・拝礼、及び、陸上自衛隊中央音楽隊所属隊員、米海兵隊員による鎮魂の意義を込めた歌の歌唱。

平成26年度天山慰霊碑前式典開催概要

- 1 平成26年度開催日：3月21日（土）13：10～14：10
- 2 参列者
 - （1）退役軍人遺族（硫黄島協会枠）（90名）
 - （2）政府代表・関係者：塩崎厚生労働大臣、中谷防衛大臣，中山外務副大臣
逢沢硫黄島問題懇話会会長，新藤硫黄島問題懇話会幹事長・遺族代表を含む国会議員8名，
佐々江駐米大使他
 - （3）報道関係者（代表取材6名）
- 3 式典プログラム内容
 - （1）代表による追悼のことば，献花・献水。国会議員，遺族他参加者全員による献花。
 - （2）戦後70年特別プログラム：陸上自衛隊中央音楽隊所属隊員による鎮魂の意義を込めた歌の歌唱。

平成26年度日米硫黄島戦没者合同慰霊追悼顕彰式（平成27年3月21日（土））

 : 日米合同慰霊追悼顕彰式会場（於：再会記念碑）

 : 慰霊顕彰式会場（於：天山慰霊碑前）

